

バイオクライマティックデザイン小委員会 第2回議事録

日時：2011年6月16日 17:00～19:00

場所：建築学会会議室

出席者：長谷川、北瀬、斉藤、築山、廣谷、鈴木、宇野、宿谷

資料確認：

資料 11-2-1 議事次第

資料 11-2-1 (裏) 熱運営委員会 (6/6) の報告：宇野

資料 11-2-2 2011年度第1回 委員会議事録

資料 11-2-3 環境工学委員会からの報告

資料 11-2-4 東日本大震災に関連して、熱環境運営委員会からの意見

資料 11-2-5 東日本大震災対策 環境工学シンポジウムのご案内

資料 11-2-6 熱シンポジウム実施計画書、予算書

資料 11-2-7 熱シンポジウム (案)

資料 11-2-8 熱シンポジウム旅行会社の見積もり

資料 11-2-9 温暖地の住宅：3件 (伊那谷風の家、徳六の風舎、豊岡型エコハウス)

議事内容：

議題1 議事録確認

- ・委員の公募は、建築雑誌7月号に掲載する。また、学会HPにも掲載を依頼する。
- ・MLで送付する。指摘がなければ承認。

議題2 出版WGについて

- ・4月の出版数350冊 (彰国社月刊1位)
- ・全国の本屋へ1200部を納めているが、返品は10月ごろに判明する。
- ・北海道工業大学 (私立)：設備演習で、使ってもらいたい。(100名)
- ・周囲の反応は良い。

議題3 熱環境運営委員会 (6/6) の報告

- ・環境工学委員会 (5/26開催) の報告があった：資料11-2-3
- ・2011年度バイオの予算は約19万、出版は30万。
- ・東日本大震災に対する、熱環境運営委員会からの意見が学会へ提出された (資料11-2-4)。

- ・東日本大震災対策 環境工学シンポジウム（6/30@建築会館）の案内が紹介された。
- ・熱シンポの実施計画書および予算書が承認された（資料 11-2-6）。

議題 4 熱シンポについて

- ・全体について
 - ツアーと懇親会はオプションとする。
- ・熱シンポの案内方法
 - 建築雑誌への掲載は、毎月中旬頃が投稿締切。9月号への掲載を目指す。原稿の締め切りは7月中旬。
 - 環境工学のメールマガジンは、毎月10日に配信されている。熱シンポの案内を10月10日配信に載せる。
 - バイオ ML への配信。→熱シンポの案内 PDF ができ次第配信する。→宇野
- ・申し込み受付の方法
 - 熱シンポ申し込み用の WEB ページを作成。熱シンポのブログなど。→北瀬委員
 - 熱シンポの受付メールアドレスをフリーメールで作成。受付処理。→北瀬委員
 - フリーメールでも問題ないか、学会（一ノ瀬さん）に確認。→宇野
- ・旅行会社との交渉
 - 航空券+ホテルの手配は行わない。空港から大学までは各自行ってもらおう。
 - 熱シンポの受付は、委員会が行う。旅行会社は通さない。
 - 懇親会+会場へのバス送迎の手配、ツアーのバス手配のみ、依頼する。参加と支払い受付を旅行会社に依頼する。
 - 懇親会およびオプションツアーの申し込みは上記熱シンポ申し込み web から申し込んでもらう。委員会にて懇親会とツアーの参加者を旅行会社に伝え（北瀬委員）、その後の支払いやキャンセル等については参加者と旅行者にて連絡をとってもらおう。
 - 懇親会用に（大学から懇親会会場）バスを用意してもらおうが、バス代は、懇親会代に上乗せ。
 - 建築雑誌9月号への掲載原稿に間に合うよう、7月中旬までに旅行会社と交渉する。
 - 斉藤委員
- ・企画の中身（別紙：熱シンポジウム（案）20110616バージョン）
 - セッション 1 5) 削除 主題解説に含む
 - セッション 2 2) 削除
 - セッション 3

温暖地のエコハウス事例（資料 11-2-9）3 件のうち、「風の家」について、日程調整・旅費の調整含めて発表可能かどうかを打診。→北瀬委員 6 月中。

寒冷地のエコハウス事例 下川町の方が良いかも。いずれも北総研が絡む。要調整。→斉藤委員。6 月中。

温暖地の非住宅事例：金子委員にお願いしていた件。メールで確認する。→宇野

温暖地の非住宅事例：ベターリビングの事務所@筑波はどうか？金子委員に確認。→宇野

温暖地の非住宅事例：日建設計、SONY 大崎新社屋のバイオスキン（山梨さん＋設備の方）はどうか？関係社に問い合わせる。→廣谷委員

セッション 5

- 1) 吉野先生 自宅の断熱改修、モニタリングシステム（みえる化）
- 3) HEMS 須永先生に確認。→宇野
- 5) 現在確認中。一度話を聞いた方が良い。遠田先生（東京理科大）次回に話題提供が可能か、コンタクトをとる。→長谷川先生

セッション 6

- 2) 小泉先生に確認→長谷川先生
- 3) 太田さん、栗原さんに確認→長谷川先生
- 4) 「設計者と居住者間のコミュニケーション事例」とする

セッション 7

石田さんへのコンタクト → 長谷川先生

高井さんへのコンタクト → 須永先生に確認。（ML で連絡）

次回バイオ小委員会；

2011 年 8 月 22 日（月）（17:00～19:00）